実践キャリア・アップ戦略事業

資料6

「被災地における地域産業の高度化や新産業分野での専門的人材育成に資する実践的なキャリア・アップの仕組みや育成プログラムの整備等を推進する。」（「東日本大震災からの復興の基本方針」平成23年7月29日決定）

23年度3次補正 3,800万円（システムの基本設計・普及啓発等）	24年度からの円滑なレベル認定等の実施に向けた準備	24年度予算案 復興枠　5億8,000万円（システム開発・レベル認定費用等）	被災地で重点的・先行的にレベル認定を実施
介護人材	＜実証事業の実施＞ ・被災地を含む4都県、800人程度を対象に介護スキルをチェック ＜評価基準の決定＞ ・地域包括ケアの視点を入れた評価基準の決定	4～6月 実施団体の公募・選定 7～9月 事務局の立上げ	10月メド～ ＜レベル認定開始＞ 被災地の介護事業所・施設等 ・被災地の介護分野の雇用促進 ・地域包括ケアの担い手の育成
カーボンマネジャー	＜実証事業の実施＞ ・6事業者、200人程度を対象に育成プログラムを実施・検証 ＜評価基準の決定＞ ・省エネや太陽光発電の導入拡大にも資する人材の評価基準の決定	4～6月 実施団体の公募・選定 7～9月 事務局の立上げ	10月メド～ ＜レベル認定開始＞ エネルギー多消費工場の省エネ人材や太陽光発電の販売員 ・被災地の省エネルギーの促進 ・産業復興・雇用創出
食の6次産業化プロデューサー	＜実証事業の実施＞ ・既存の人材育成プログラムや卒業生等の経験・実績の分析を実施 ＜評価基準の決定＞ ・被災地における6次産業化事例も参考にした評価基準の決定	4～6月 実施団体の公募・選定 7～9月 事務局の立上げ	10月メド～ ＜レベル認定開始＞ 被災地において6次産業分野で活躍する人材 ・被災地の6次産業化の促進 ・産業復興・雇用創出
共通	普及啓発の実施、システムの基本設計	7～9月 システム構築	